

次

はいよいよ「原城跡」に向かう。日野江城と同じく、有馬晴信によって建てられたこの城は、三方を海に囲まれており、まさに天然の要塞のようだ。天草四郎を総大将に迎えた一揆軍は、この場所で八十日もの間、籠城した。立て籠もった城の中で彼らは聖歌を歌い、祈りを捧げたという。しかしその祈りもむなしく、約十二万余の幕府軍の総攻撃を受け、原城は陥落。城は幕府軍によって徹底的に破壊され、すべてが埋め尽くされた。

こうした悲劇の歴史とは裏腹に、原城跡周辺には穏やかな風景が広がっており、ドライブには最適。海あり山ありで次々に異なる風景が展開する上、ミニカーは地面との距離が近く、道端に咲く一輪の花にも目が届く。自然と歴史を満喫した後は、「原城温泉 真砂」へ。広々とした大浴場の大きなガラス窓のすぐ向こうには有明海が広がり、その先には天草の島々が見渡せ、パノラマの風景に心がほどけてゆく。宿泊客の中には、

太陽が昇る光景を見ようと朝風呂を楽しむ人も多いが、夕日が海面に映る夕暮れ時もおすすめだという。敷地内の地下四百メートルの源泉から湧き上がる湯は無色透明で、とろりとした美人の湯。打たせ湯、ジャグジー、サウナも完備してあるから、ゆっくり疲れを癒したい。帰りは再びミニカーでドライブを。南島原を満喫する大人旅は、日常を忘れさせてくれるひとときであった。

ドライブの後は
とろ〜り美人の湯

原城温泉
真砂



海上から原城跡を望む。

